

おばま 市議会だより

No. 160



第18期市議会組織紹介..... P2
5月臨時会・6月定例会の概要..... P5
市政を問う！一般質問..... P8

議会の組織紹介

いて、正副議長をはじめとする議会の組織が決まりました。

議長就任の挨拶



第49代 議長
いまい しんじ
今井 伸治
66歳
無所属 3期目

このたび、第49代小浜市議会議長に就任いたしました、今井伸治でございます。

小浜市は人口減少・高齢化に伴い、税収が減り社会保障費が増える中で、サービス水準を維持しつつ、財政規模を縮小させていくためには、決定権を持つ市民の代表である議会の役割が、今問われています。そのためには、平成25年に施行された「小浜市議会基本条例」に基づき、これまで進めてきた議会改革の必要性であり目的である「住民に信頼される議会」の実現のために、議会の二元代表制としての役割分担を通じ、議会の三大機能である「議決機能」「監視機能」「政策提案機能」を発揮します。また、議会報告会や意見交換会を開催し、議会広報も充実させて、「市民に見える議会」を目指していきたくと考えています。

北陸新幹線は5月31日に、敦賀・新大阪間の大まかな駅の位置およびルートが公表されました。大阪でも官民一体の協議会による初の決起大会が開催されるなど、機運が高まってきました。私たちも特別委員会を設置し、市民の皆様や市当局と一丸となつて、早期全線開業に向けて強力に運動を展開し、併せて2023年の敦賀開業を見据え、まちづくりを進めてまいります。

市民の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長の紹介



第58代 副議長
ふじた やすひと
藤田 靖人
52歳
無所属 3期目

議会選出監査委員

池尾 正彦

議長・副議長

議長	今井 伸治
副議長	藤田 靖人

議会運営委員会 (6人)

議会運営委員会とは、会期の調整や日程事項など、議会の運営を円滑にすることを目的として、議会運営の全般について協議、意見調整を図るための常設の委員会です。

委員長	垣 本 正 直
副委員長	富 永 芳 夫
委員	熊 谷 久 恵
//	竹 本 雅 之
//	佐 久 間 博
//	小 澤 長 純

第18期小浜市議会

令和元年第2回(5月)臨時会および第3回(6月)定例会にお

特別委員会

特別委員会とは、議会が特に必要があると認められた事件を審査するためにその都度設置される委員会です。

北陸新幹線早期全線開業特別委員会(9人)

審査内容

北陸新幹線早期全線開業に向けての取り組みに関する調査研究を行います。また、北陸新幹線全線開業に伴うまちづくりに関する調査研究を行います。

委員長	下中雅之
副委員長	小澤長純
委員	杉本和範
//	東野浩和
//	竹本雅之
//	今井伸治
//	能登恵子
//	風呂繁昭
//	富永芳夫

地域防災・原子力安全対策特別委員会(9人)

審査内容

地震、風水害などの自然災害や原子力災害、自然災害と原子力災害との複合災害などに対応する地域防災対策に関する調査研究を行います。また、原子力発電所の安全対策に関する調査研究を行います。

委員長	垣本正直
副委員長	佐久間博
委員	川代雅和
//	坂上和代
//	熊谷久恵
//	牧岡輝雄
//	藤田靖人
//	藤田善平
//	池尾正彦

常任委員会

常任委員会とは、地方公共団体の事務全体を適宜区分けし、区分けした部門ごとの事務に対し、自主的に調査したり、議会から審査を任された条例などの議案や請願・陳情などを審査する常設の委員会です。

予算決算常任委員会(17人)

所管事項 各会計の予算・決算に関する事項

委員長	藤田靖人
副委員長	小澤長純
委員	議長を除く15人

総務民生常任委員会(9人)

所管事項 総務部・企画部・民生部等の所管に属する事項

委員長	竹本雅之
副委員長	下中雅之
委員	東野浩和
//	坂上和代
//	藤田靖人
//	小澤長純
//	今井伸治
//	能登恵子
//	富永芳夫

産業教育常任委員会(9人)

所管事項 産業部・教育委員会の所管に属する事項

委員長	熊谷久恵
副委員長	牧岡輝雄
委員	杉本和範
//	川代雅和
//	佐久間博
//	垣本正直
//	藤田善平
//	風呂繁昭
//	池尾正彦

その他委員会・協議会・一部事務組合

一部事務組合

嶺南広域行政組合議会議員 (4人)	川代 雅和
	熊谷 久恵
	下中 雅之
	垣本 正直

若狭広域行政事務組合 議会議員(3人)	小澤 長純
	能登 恵子
	富永 芳夫

福井県後期高齢者医療広域 連合議会議員(1人)	今井 伸治
----------------------------	-------

総合振興協議会

小浜市・おおい町総合振興協議会(全議員)

小浜市・若狭町総合振興協議会(全議員)

小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会(6人)

会 員	杉本 和範
//	東野 浩和
//	坂上 和代
//	牧岡 輝雄
//	藤田 靖人
//	藤田 善平
顧 問	今井 伸治

広報委員会 (6人)

委 員 長	能登 恵子
副 委 員 長	佐久間 博
委 員	東野 浩和
//	川代 雅和
//	坂上 和代
//	藤田 善平

一部事務組合

公立小浜病院 組合議会議員 (10人)	議 長	小澤 長純
		杉本 和範
		坂上 和代
		藤田 靖人
		佐久間 博
		能登 恵子
		垣本 正直
		藤田 善平
		風呂 繁昭
	池尾 正彦	

若狭消防組合議会 議員(7人)	議 長	下中 雅之
		東野 浩和
		川代 雅和
		熊谷 久恵
		竹本 雅之
		牧岡 輝雄
		富永 芳夫

議会を傍聴しませんか？

住所と氏名を書くだけで傍聴することができます。小浜市役所5階の議会事務局までお越しください。

一回定例会の日程

8月28日(水)	本会議
9月10日(火)	一般質問
9月11日(水)	一般質問
9月17日(火)	本会議
10月4日(金)	本会議

今月の表紙

田鳥海のステージが、5月24日から10日間にわたって開催されました。

棚田野外ステージでは、^{ふうれん}風煉ダンスによる創作劇『^{さかなびと}魚人喜譚』や、^{おんでこ}鬼太鼓座の和太鼓ライブなどが上演されました。また、集落内でもマルシェや様々なパフォーマンスが繰り広げられ、地元住民や市内有志メンバー、さらに地元高校生も企画や出演に加わり、海のステージを多くの人が体感しました。

5月臨時会の概要

令和元年第2回臨時会が5月21日に行われました。

この臨時会では、まず議長・副議長選挙が行われ、第49代議長に今井伸治議員、第58代副議長に藤田靖人議員が就任しました。また、第18期議員の所属委員会等が決定されたほか、専決処分に関する1件の報告を受理、4件の議案の承認を行い、副市長の選任と監査委員の選任を審議し、どちらも原案同意されました。

●人事案件

- ◆副市長の選任について
猪嶋 宏記氏(四谷町)
賛成全員で同意
- ◆監査委員の選任について
池尾 正彦氏
(遠敷一丁目)
賛成全員で同意

6月定例会の概要

令和元年第3回定例会が6月13日から7月5日までの会期で行われました。

今定例会では、各会計の補正予算をはじめ、条例その他議案が提出され、慎重に審査しました。

6月27日の本会議では選挙管理委員および同補充員の選挙を行いました。

定例会最終日には「北陸新幹線早期全線開業特別委員会」「地域防災・原子力安全対策特別委員会」の2つの特別委員会が設置されました。

●主な条例

- ◆消費税および地方消費税の税率引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

- ◆小浜市介護保険条例の一部改正について

- ◆災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

について

- ◆小浜市インフォメーションセンターの設置および管理に関する条例の制定について

賛成多数で可決

●特別委員会の設置

- ◆北陸新幹線早期全線開業特別委員会の設置について

賛成多数で可決

- ◆地域防災・原子力安全対策特別委員会の設置について

賛成全員で可決

●陳情

- ◆日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する陳情

賛成少数で不採択

●人事案件

- ◆小浜市選挙管理委員および同補充員選挙結果委員

- 盛井 三紀子氏(太興寺)
- 杉田 弥生氏(小浜広峰)
- 豊永 真誠氏(高塚)
- 奥井 莊一郎氏(谷田部)
- 補充員
- 藤井 満孝氏(北塩屋)
- 前野 祐恵氏(加茂)
- 野村 和司氏(堅海)
- 富岡 妙子氏(深谷)

閉会中継続審査を決定

常任委員会における次の所管事務調査事項について閉会中も調査を継続することに決しました。

- | | |
|-------|---------------------|
| 総務民生 | 公民館のコミュニティセンター化について |
| 常任委員会 | 市立保育園の統廃合および民営化について |
| 産業教育 | 担い手・雇用の創出に向けた産業活性化に |
| 常任委員会 | ついて |

【可決した令和元年度補正予算】

会計名	既決予算額	6月補正額	合計
一般会計	151億 5,647万円	2億 9,685万円	154億 5,332万円
特別会計	90億 7,634万円		90億 7,634万円
企業会計	8億 4,669万円		8億 4,669万円
計	250億 7,951万円	2億 9,685万円	253億 7,636万円

※端数処理の関係で合計額が一致しないことがあります

令和元年第2回(5月)臨時会採決結果

賛成全員で可決、同意した議案等

項目	件名
報告	議会の委任による専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)
条例	専決処分につき承認を求めることについて(小浜市市税条例等の一部改正について)
	専決処分につき承認を求めることについて(小浜市国民健康保険税条例の一部改正について)
	専決処分につき承認を求めることについて(小浜市都市計画税条例の一部改正について)
人事	副市長の選任について

賛否が分かれた議案等

全=賛成全員(可決・採択) 多=賛成多数(可決・採択) 否=賛成少数(否決・不採択)
 ○=賛成 ×=反対 欠=出席せず 除=除斥(規定により採決に加われない)
 棄=棄権(採決時に退席)

項目	件名	採決結果	杉本和範	東野浩和	川代雅和	坂上和代	熊谷久恵	竹本雅之	牧岡輝雄	藤田靖人	佐久間博	小澤長純	今井伸治	能登恵子	下中雅之	垣本正直	藤田善平	風呂繁昭	富永芳夫	池尾正彦	賛成	反対	
予算	専決処分につき承認を求めることについて(平成30年度小浜市一般会計補正予算(第9号))	全	○	○	○	棄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
人事	監査委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	16	0

※今井伸治議員は議長のため採決には加わっておりません

令和元年第3回(6月)定例会採決結果

賛成全員で可決、同意した議案等

項目	件名
報告	平成30年度小浜市一般会計予算繰越明許費の報告について
	平成30年度小浜市一般会計予算事故繰越しの報告について
	平成30年度小浜市水道事業会計予算繰越の報告について
	株式会社ケーブルテレビ若狭小浜経営状況の報告について
	小浜市総合卸売市場株式会社経営状況の報告について
	株式会社まちづくり小浜経営状況の報告について
予算	令和元年度小浜市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
条例	消費税および地方消費税の税率引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
	若狭CATV広域ネットワーク施設の設置および管理に関する条例の一部改正について
	小浜市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正について
	小浜市介護保険条例の一部改正について
	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
その他	地域防災・原子力安全対策特別委員会の設置について

賛否が分かれた議案等

全=賛成全員(可決・採択) 多=賛成多数(可決・採択) 否=賛成少数(否決・不採択)
 ○=賛成 ×=反対 欠=出席せず 除=除斥(規定により採決に加われない)
 棄=棄権(採決時に退席)

項目	件名	採決結果	杉本和範	東野浩和	川代雅和	坂上和代	熊谷久恵	竹本雅之	牧岡輝雄	藤田靖人	佐久間博	小澤長純	今井伸治	能登恵子	下中雅之	垣本正直	藤田善平	風呂繁昭	富永芳夫	池尾正彦	賛成	反対
予算	令和元年度小浜市一般会計補正予算(第2号)	多	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
条例	小浜市インフォメーションセンターの設置および管理に関する条例の制定について	多	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1
陳情	日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する陳情	否	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	2	15
その他	北陸新幹線早期全線開業特別委員会の設置について	多	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	1

※今井伸治議員は議長のため採決には加わっておりません

委員会審査

予算決算常任委員会 (6月補正)

◆防災維持管理経費 51万円

【説明】 原子力災害、一般災害等に県より貸与されるビジネスストランシーバー計21台を活用するもの。

【問】 有効な配置と活用方法は。

【答】 災害の規模により臨機応変に配置し、県と協議のうえ、有効活用を図っていききたい。また、シェアラーとの関係についても活用を検討していききたい。

◆北陸新幹線建設促進事業 458万6000円

【問】 基礎調査と資料作成業務の内容は。

【答】 工業用道路や用水路の構造など施設の調査、御清水や御神木などの地域特有のものについての詳細な調査等を行い、市が把握しているデータと

一般社団法人若狭おばま観光協会事業 742万4000円

【問】 今回若狭おばま観光協会を一般社団法人化し、将来的にはおばま観光局との統合を促したいとする、そのプロセスは適正か。

【答】 現時点において統合を進めるのではなく、まずは当協会を一般社団法人化させ、組織の強靱化を図ることにより、将来における統合の効果を高めていきたい。

◆未婚の児童扶養手当臨時・特別給付金給付事業 63万5000円

【問】 対象者の所得制限の有無とその条件は。

【答】 対象者は2019年11月分の児童扶養手当受給者であるため、児童扶養手当における所得制限と同様の制限があり、適用される限度額は税法上の扶養人数により変わる。

◆若狭おばま観光協会活動事業 742万4000円 (減額)ならびに

総務民生常任委員会

◆議案第41号 消費税および地方消費税の税率引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

【問】 現在は100円単位である使用料等が10円単位となるのは。

【答】 改正の基本方針として、現在の使用料等に108分の110を掛けて算出し10円未満の端数を切り捨てとした。その理由は、100円未満を切り捨てた場合、ほとんど改正ができなくなるため、受益者の適正な負担という観点から10円単位にした。

◆閉校4校管理諸経費 291万4000円

【問】 今回の樹木伐採にかかる補正予算は地区の要望に対応するものであるが、関連し、今後の閉校4校の管理方針は。

【答】 地域における利活用の結論等が出るまでの期間は、各要望などについて、施設等の設置経緯や今後の必要性などさまざまな観点から関係各課ならびに地域の方々と協議をしつつ、随時対応していききたい。

【問】 前回は100円単位である使用料等が10円単位となるのは。

【答】 改正の基本方針として、現在の使用料等に108分の110を掛けて算出し10円未満の端数を切り捨てとした。その理由は、100円未満を切り捨てた場合、ほとんど改正ができなくなるため、受益者の適正な負担という観点から10円単位にした。

【意見】 使用料の改正にあたっては、適正な受益者負担に十分配慮願いたい。

◆議案第45号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

【問】 法令の一部改正に伴い保証人は必須ではなくなったが、条例で保証人をたてることができるとしたこと理由は。

【答】 保証人がなくても借りることができ、借りやすくなったが、貸し倒れを防ぐため、保証人を立てる場合の利率を無利子とした。

◆陳情第11号 日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する陳情について

【意見】 人類と核兵器は共存できない。

・ 非核三原則の堅持は重要である。
・ 核兵器保有国が参加していないから実効性のない条約である。
・ 日本を取り巻く安全保障の環境の中で、批准した際、日本国として安全が確保できるのか。
・ 批准は時期早尚。

産業教育常任委員会

◆議案第46号 小浜市インフォメーションセンターの設置および管理に関する条例の制定について

【説明】 本市の恵まれた自然風土と歴史的、文化的遺産を広く市内外に発信し、市民と観光客の利便性向上および観光交流の振興を図り地域の活性化に寄与することを目的として設置するもの。

【問】 インフォメーションセンターにおけるテナントスペースの利活用の想定や利用料金の考え方は。

【答】 テナントスペースは、事務室とカウンター合わせて15㎡程度となっており、レンタカー店舗などの誘致を想定。利用料金は、1㎡につき1ヵ月当たり4,680円を上限としている。

市政を問う！一般質問

令和元年第3回（6月）小浜市議会定例会

※一般質問の原稿は発言議員が自ら作成しています。

氏名	質問項目	氏名	質問項目
風呂 繁昭	1.財務書類について 2.鯖養殖・スマート農業・観光局の現状と今後 3.新・健康管理センターについて	佐久間 博	1.小浜線の高速化と観光列車について 2.地下水の利活用と保全に向けた提言について
坂上 和代	1.「就学援助制度」を広く利用できるために	下中 雅之	1.小浜市の目指す観光の取り組みについて 2.広域斎場について 3.投票率向上のための取り組みについて
小澤 長純	1.介護職員の不足について 2.企業誘致について	能登 恵子	1.改正健康増進法(受動喫煙対策法)の対応 2.公選法「外部立会人」に対する対応 3.幼児教育・保育「無償化」で保育状況の変化
垣本 正直	1.JR小浜線の高速化と交通アクセスについて 2.地域防災と河川の整備について	熊谷 久恵	1.車と歩行者が共存する道路の交通安全 2.南川における防災対策について 3.SDGsを盛り込んだ第6次総合計画へ
杉本 和範	1.まちの駅旭座など小浜駅周辺のこれから 2.公民館のコミュニティセンター化について		

問 小浜市の財務書類を見ると、借入れが多く、資産が多く、減価償却が高く、大規模施設等の維持管理費が高くなっているが、今後の財政運営の生かし方を伺う。

答 既存の公共施設やインフラ資産については、広域化、長寿命化、統廃合等、財政負担の最小化に努める。新規の施設は、建設費用、維持管理費用等を含めたトータルコストを算出する。公共施設の機能の複合化や集約化を検討する。

問 地元漁業者や関係者の出資を受け、田烏水産(株)が設立された。鯖養殖の取り組みは。

答 産・学・官の連携により「よっぱらいサバ」のブランドを立ち上げた。民間の創意工夫に



風呂 繁昭
議員

新・健康管理センターフィットネス機能

より、販路確保、生産コストの削減に取り組み、「よっぱらいサバ」のPR活動を進めていく。

問 スマート農業実証プロジェクトとは。

答 国は農業の生産を高め、スマート農業技術の開発、普及に全力を挙げる方針。利用可能な最高レベルの技術活用を改良し、生産から出荷まで一貫した体系として構築する。

問 観光局設立後、10年を迎えるが、公的資金に頼らない自主、自立の民間主導会社への移行の考えは。

答 組織形態のあり方についても検討の必要性を認識しており、関係者の声を聞き議論に参画する。

問 新・健康管理センターの健康づくりと介護予防の取り組みは。

答 バリアフリー化のワンフロアー検診、母子保健と子育て支援をワンストップ化し、高齢者も楽しめる集いの場、フィットネス施設を設置する。

一般質問



坂上 和代
議員

問 小浜市の「就学援助制度」の内容は。

答 経済的理由によって就学が困難と認められる児童生徒の保護者等に教育費用の一部を援助する制度である。

問 認定者の推移は。

答 10年前は1割未満だったが近年は1割程度で推移している。

問 援助の内容と金額及び国の基準額の変更への対応は。国の基準にある、体育実技用具費、クラブ・部活動費、卒業アルバム代は含まれているか。

答 国が示す援助費の種類ごとの基準単価と同額を設定している。年額で、学用品費が、小学校は11,520円、中学校は22,510円、通学用品費は、小中ともに2,250円、新入学学用品費は、小学校

就学援助制度を受けやすくし内容充実を

50,600円、中学校57,400円、修学旅行費は、小学校21,670円、中学校60,300円となっている。

国の基準にある種類の全てを内容としているものではない。

問 入学準備金の支給時期は。

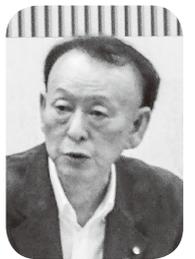
答 3月に支給。

問 申請書類に民生委員の所見欄があるが、これゆえにハードルが高くて申請をためらうお母さんがいる。敦賀市や福井市にはない。本市も無しにしては。

答 保護者や民生委員協議会でも様々なご意見があり検討したい。

問 この制度の周知の方法と工夫は。援助を受けられる基準で希望する全ての人が受けられるようにするには。

答 学校を通じて保護者に対してお知らせしたり、ホームページや広報で周知してきた。



小澤 長純
議員

問 介護士不足の主な要因は何か。

答 体力的・精神的に負担が大きいことや給与水準が低いことなどが上げられる。また、就職活動が売り手市場であり、条件の良い一般企業への就職が増えている。

問 国の介護職員に対する処遇改善策は反映されているのか。

答 処遇改善の加算を取得する介護サービス事業所には、実績報告書によりチェックしている。今後実地指導等により、処遇改善が図られるよう働きかけていく。

問 奨学金等市独自の支援策は。

答 県の奨学金制度を周知していく。

問 地元の学生に介護職の魅力や必要性・重要性をアピールすること

が重要ではないか。

答 少しでも多くの学生に介護の職場を体験してもらえよう、学校・事業所と協働で取り組んでいく。

問 下加斗区企業団地整備の現状は。

答 進出を決めた企業の準備や地元の了解が整い次第、用地買収や造成が進んでいくものと考えている。

問 どのような戦略をもって企業誘致に取り組んでいるのか。

答 多くの雇用や設備投資が見込め、地域経済への波及効果が期待できる企業の誘致を目標に、製造業をはじめ、野菜工場などの先端的農商工連携施設、大型データセンターやシステム開発会社などの情報サービス業、高度な工業技術などを研究開発する試験研究所をターゲットに、ソフト産業なども加える中で、積極的に誘致活動を行っている。

介護職員不足に早急の対応を！



垣本 正直
議員

問 小浜線の高速化と交通アクセスについて嶺南市町の取り組みを伺う。

答 嶺南地域の公共交通網の活性化と新幹線敦賀駅開業と小浜駅開業効果を波及させるために県が中心となり嶺南地域公共交通活性化協議会を設立し「嶺南地域公共交通網形成計画」の今年秋頃の策定に取り組んでいる。

問 第6次小浜市総合計画(令和3年～12年)の策定にあたり市長の政治姿勢を反映し、どのような計画にしたいと考えているか伺う。

答 第6次小浜市総合計画は計画期間中に北陸新幹線の敦賀開業を迎え、さらに小浜開業という明るい光に向かって進む大切な期間であることから、今年度策定する「新まちづくり構

想」の方向性を踏まえ、住む人も来る人も幸せになり、夢のある小浜のまちづくりとなるよう計画策定に取り組んでいきたい。

河川の治水対策は、まちづくりの根幹！

問 小浜市の重要要望において、河川整備に関する重要性の考え方について市長に伺う。

答 小浜市における河川の治水対策は、市民の生命や財産を災害から守るために取り組むべき最重要課題であり、まちづくりの根幹と認識している。一刻も早い各河川の治水安全度向上の取り組みとして、水防拠点整備を含めた北川の河道掘削や江古川の輪中提の早期完成、南川や野木川の未整備区間の河川整備計画の早期策定などを強く望んでおり、毎年重要要望として国・県に要望を重ねている。今後も市として全力で取り組むことを確約し、関係機関に対し、より一層強く要望してまいりたい。

想」の方向性を踏まえ、住む人も来る人も幸せになり、夢のある小浜のまちづくりとなるよう計画策定に取り組んでいきたい。

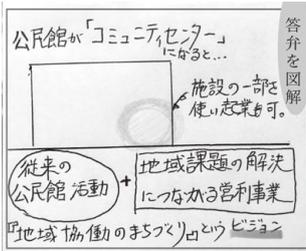


杉本 和範
議員

問 小浜駅利用者数ならびにまちの駅旭座の利用者数の推移と現状について伺う。

答 小浜駅利用者数について一日平均乗車人員として、27年度が1,006人、28年度が969人、29年度が921人である。まちの駅全体の利用者数については、初年度の平成28年度が約21万人、29年度が約14万人、30年度が約15万人である。このうち旭座については、平成28年度が約4万3千人、29年度が約2万6千人、30年度が約2万2千人である。
問 まちの駅をはじめ中心市街地活性化の考えを伺う。
答 まちの駅は、まち歩き観光拠点としての位置づけのほか、3駅連携による回遊性創出の拠点としても重要な役割

まちの駅旭座周辺と地域の未来ビジョン



を果たす施設である。地域住民が集い観光客との交流も期待。小浜縦貫線拡幅など、行政が行うハード整備に一定の目的が立ちつつある中、まちなかの賑わいには今後さらに地域住民の活力が必要となってくる。
問 公民館がコミュニティセンターの施設の一部を使って個人や団体が起業や開業することができるのか伺う。
答 センター化の議論の中で、詳細については今後検討していくことになるが、個人や団体が、コミュニティセンターの施設の一部を使って起業や開業することは、地域の課題解決につながる、地域の理解が得られるものであれば可能であると考



佐久間 博
議員

問 JR小浜線の利便性の強化、強靱化の現状と課題点は。
答 快速列車の運行、豪雨時の対策等を検討している。

問 高速化に向けた線路改良、停車駅を問う。
答 急カーブの改良や列車のすれ違い線路の新設に費用がかかる。

問 嶺南鉄道整備促進基金及び県振興基金81億円の活用は。
答 二次交通充実の施策への活用を検討中。

問 観光列車導入などの協議会の取組みは。
答 実現に向け、各市町の観光資源の磨き上げが必要。県縦断観光列車の導入も検討中。

問 小浜線の利用促進をどうしていくのか。
答 観光振興や市民生活の維持・向上に小浜線は重要であり、利便

性を向上していくと共に、レンタサイクル等の二次交通の充実に取り組んでいく。
問 地下水の利活用と保全に向けた提言は。
答 二天からの恵み湧水のまちは「おばま」のスローガンのもと、利活用や保全に向けた内容である。

問 名水の保護の提言を受けての対応は。
答 国や県指定の名水を有する本市の地下水環境の保全に向け一つずつ着実に取り組む。
問 水を活したまちづくり提言への対応は。
答 地下水を観光資源のツールにしたい。
問 具体的な提案は。
答 「道の駅」の一角に水汲み場を設け観光振興につなげたい。また、四谷公園の自噴井戸を活用して共同水場の整備を検討したい。
問 小浜市地下水条例制定の考えは。
答 制定を含め市民共有の財産である地下水の利活用、保全を通しまちづくりに活かす。

敦賀開業に向けて準備を進めましょう！



下中 雅之
議員

問 小浜市の目指す観光において、近隣自治体との取り組みで、周遊・滞在を促す二次交通の整備に対する考えを伺う。
答 東西に長い嶺南エリアにおいては、交通拠点から周辺観光拠点への周遊を促す交通手段のサービスや、JR小浜線の利便性につながる取り組みによる周遊促進のインフラ整備が重要である。

問 小浜市・おおい町・高浜町での取り組みとして、広域斎場の整備について検討がなされているが、今後の取り組みを伺う。
答 広域斎場の整備時期については、若狭広域行政事務組合では令和6年度中の運用開始を目指すこととしており、建設候補地として小浜市

とおおい町を考えている。今後、候補地の選定が大きな課題となると思われるが、法的条件、地形条件等を踏まえ、総合的な観点から選定していく必要がある。その他、炉数や待合室などの施設規模等、住民にとって利便性が高い施設にする必要がある。

問 期日前投票が増えてきており、期日前投票所が混雑していると聞いている。投票率向上のための取り組みとして、期日前投票所増設に対する考えを伺う。
答 現在、本市の期日前投票所は市役所1カ所であるが、増設することになると、システム改修、従事者の増員等が必要となり、費用面、人的な面において検討すべき課題が生じてくる。今後、こうした課題を踏まえ、期日前投票所の増設について検討を進め、市民が投票しやすい環境整備に努めてまいりたい。

市民にとって利便性の高い環境整備を！

とおおい町を考えた。今後、候補地の選定が大きな課題となると思われるが、法的条件、地形条件等を踏まえ、総合的な観点から選定していく必要がある。その他、炉数や待合室などの施設規模等、住民にとって利便性が高い施設にする必要がある。

一般質問



道の駅若狭おばま喫煙所

問 改正健康増進法(受動喫煙対策法)が変わり、今年7月1日より学校・病院・行政機関などの敷地内禁煙のルールになることで、市の対応を求める。3駅や観光地における対策も進めてほしい。

答 すでに、病院・学校の敷地内禁煙は実行されている。市役所庁舎地下は廃止し、裏口駐輪場は改正法に法った対策をし、望まない受動喫煙を生じさせないよう、関係各所と検討を進めたい。



能登 恵子
議員

市の保育事業をすべて民間へは無責任

問 外部立会人を置かず、不正が明らかになつた今回の知事選。県選管は「原則設置」を施設側に求めた。さらに若い世代へ立会人として登用することも求める。

答 外部立会人依頼が無かったことで、今回は設置しなかった。公正かつ適正な不在者投票事務の執行に、働きかけていく。若年層の投票率が低いことから今後検討していく。

問 幼児教育・保育「無償化」で市の保育状況がどのように変わるのかをうかがう。

答 財政面で公立保育園年間約6,600万円増、私立で補助約1,300万円、合計5,300万円の増。0〜2歳園児の保育受け入れに影響あり。認可外保育も無償化対象だが、県との年1度の指導監督実施により関与が深まる。公立保育園の統廃合民営化は、多様化した保育ニーズに対応するため。



熊谷 久恵
議員

住民の安全安心を一番に考える取り組み



南川右岸(R162)洗掘箇所

問 歩道のない歩行者と車が共存する道路や住宅密集地の交通安全対策とは。

答 道路交通法に基づき自転車および歩行者専用道路(車両通行禁止)、ゾーン30(30km/時の速度規制や一方通行など、区域で速度や抜け道の抑制を行う)、グリーンベルト(緑色に舗装した路側帯で、運転手に路側帯を認識させ歩行者との接触事故等を防ぐ目的)、交差点の安全確認のためのカーブミラー、速度抑止のため道路上に凹凸を設けるランプや狭く部の設置等がある。

問 市内の事例は。

答 自転車および歩行者専用道路は、松永・国富地区の自転車道路や、今富・小浜地区の通学路の一部に規制日時指定するものを設置。ゾーン30は、松永地区と小浜西組に設置。グリーンベルトは、市内全般の歩道がない通学路の一部に設置している。

問 運転者・歩行者双方への広報・周知は。

答 交通安全指導等の機会を活用し、関係機関と連携していきたい。

意見 公として率先し地域へも事例を紹介して安全安心な暮らしのための交通安全対策を推奨してほしい。

問 南川右岸側(国道162号)低水敷法面の洗掘についての危険性は。

答 県も現地を確認しており、現時点で堤防として必要な断面に欠損が生じていないことから、経過観察しながらこれ以上洗掘が進まないような対策を検討したいと聞いている。

意見 住民の暮らしの安全安心の確保を最優先に考えた対策を願う。

寄附行為の禁止について

公職選挙法により、議員は選挙区内の人や団体に対しての寄附行為や金品の授受をすることが禁止されています。

禁止されている例として以下のようなものがあります。

- 町内会・自治会の集会や旅行など催し物への差し入れ
- お祭りへの寄附や差し入れ
- 地域の行事や運動会への差し入れ
- 病氣見舞い
- 落成式や開店祝いの花輪、葬式
- 本人以外が代理で出席する場合の結婚祝いや葬式の香典
- 出産、入学、卒業、就職等の祝い金や祝い物
- お中元やお歳暮
- 年賀状、暑中見舞い等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆を除く)

また、政治家に寄附をするよう勧めることや、求めることも禁じられていますので、皆様のご理解をお願いいたします。



議会活動日誌

(主な活動のみ掲載しています)

4月

日	曜	行事等内容	出席者
3	水	小浜美郷小学校開校式典 広報委員会	全議員 関係議員
8	月	若狭医療福祉専門学校等入学式	議長
9	火	北信越市議会議長会定期総会	正副議長
23	火	広報委員会	関係議員
26	金	若狭マリンピア 2019 実行委員会 老人クラブ連合会総会	議長 議長
28	日	OBAMA 若狭マラソン大会開会式	全議員

5月

日	曜	行事等内容	出席者
7	火	新議員説明会 第 18 期事務連絡会	関係議員 全議員
10	金	世話人会	関係議員
13	月	世話人会	関係議員
15	水	全員協議会	全議員
16	木	各派代表者会議 世話人会	関係議員 関係議員
21	火	令和元年第 2 回 (5 月) 小浜市議 会臨時会 議会運営委員会 全員協議会	全議員 関係議員 全議員
22	水	若狭交通安全協会通常総会	議長
23	木	新議員説明会	関係議員
24	金	若狭地方町村議会議長会総会	議長
25	土	市議会災害対策連絡会議 (訓練) 小浜市防災 (水防) 訓練 小浜男女共同参画ネットワーク総会 小浜市区長総会	正副議長・関係議員 全議員 議長・関係議員 正副議長・関係議員
28	火	広島県三次市議会行政視察受け入れ 小浜市総合卸売市場株式会社取締役会・ 株主総会	関係議員 議長

28	火	株式会社まちづくり小浜取締役会・ 株主総会 株式会社ケーブルテレビ若狭小浜 株主総会	議長 議長
29	水	若狭消防組合議会	関係議員

6月

日	曜	行事等内容	出席者
6	木	議会運営委員会	関係議員
7	金	全員協議会	全議員
9	日	河内川ダム竣工式	全議員
11	火	全国市議会議長会定期総会	議長
13	木	各派代表者会議 令和元年第 3 回 (6 月) 小浜市議 会定例会 予算決算常任委員会 広報委員会	関係議員 全議員 全議員 関係議員
14	金	若狭シルバー人材センター通常総会	議長
17	月	総務民生常任委員会、分科会	関係議員
18	火	産業教育常任委員会、分科会	関係議員
19	水	総務民生常任委員会 小浜商工会議所議員総会	関係議員 議長
22	土	北陸新幹線小浜・京都ルート建設 促進同盟会総会 北陸新幹線小浜・京都ルート早期 実現小浜市民協議会役員会	全議員 議長
25	火	小浜市・若狭町・高島市総合振興 協議会正副会長会議 鯖街道まちづくり連携協議会総会	関係議員 議長・関係議員
26	水	令和元年第 3 回 (6 月) 小浜市議 会定例会 (一般質問) 議会運営委員会 全員協議会	全議員 関係議員 全議員
27	木	令和元年第 3 回 (6 月) 小浜市議 会定例会 (一般質問) 広報委員会	全議員 関係議員
28	金	若狭鯉川シーサイドパーク浜開き	議長・関係議員

●ホームページを ご覧ください

採決結果や次回定例会の
日程、本会議の動画配信 (本
会議終了後約 2 週間程度で
視聴できます) などさまざ
まな情報を掲載しています。



編集後記
第 18 期議会議員より「広報委員会」の
メンバー 6 人が選任されました。「議会
だより」は議会の顔であり、より市民の
身近に情報をお届けできるツールです。
読みやすい、読んでいただきやすい紙面
づくりに力を合わせて取り組んでいき
たいと思います。ご意見などいただけ
るとありがたいです。新メンバーをよ
ろしく願っています。
(広報委員長 能登恵子)